

令和4年11月 加茂市長定例記者会見

R4. 11. 2 (水) 10:00

1. ベビーファースト宣言について

この度、新潟県及び県内全市町村で、ベビーファースト宣言をいたしました。

この宣言は、公益社団法人日本青年会議所が提唱し全国で展開している運動です。日本青年会議所では、自治体や企業がこれを宣言して具体的なアクションを行うことで、各団体や個人が手を取り合って子どもを産み育てやすい社会を実現することを提唱しています。

この宣言は、県は7月に、全市町村は10月29日に行いました。

加茂市は、宣言のキャッチフレーズとして、「こどもと家族に寄り添い隊 笑顔あふれるまち 加茂」を掲げ、総合計画で掲げた市の将来像を基本として、こどもと家族に寄り添う施策を展開することを宣言いたしました。

加茂市では、多くの子育て施策を行っていますが、市のホームページや各種事業においても、宣言のPRやこの赤ちゃんのマークを掲げて、子育てしやすいまちに向けた施策を行っていきたいと思います。

なお、子育て応援パスポート事業には、11月1日現在で27事業所から協賛をいただいています。多くの皆さまからご協力をいただき、本当にありがとうございます。引き続き協賛いただける事業所を募集していますので、加茂市が子育てにやさしいまちとして根付きますよう、ご協力をお願いいたします。

2. 生後 6 ヶ月から 4 歳の方の新型コロナウイルスワクチン接種について

生後 6 ヶ月から 4 歳までの方の新型コロナウイルスワクチン接種を、国の方針に基づき、12 月 6 日から希望者を対象に、市内の小児科 2 医院での個別接種により開始いたします。対象となる方には 11 月下旬に接種券を発送いたします。

使用するワクチンはファイザー社製の乳幼児用ワクチンで接種回数は 3 回、接種間隔は 2 回目の接種は 1 回目の接種から 3 週間後、3 回目の接種は 2 回目の接種から 8 週間後となります。予約の受付は 12 月 1 日から開始し、3 回分の接種をまとめて予約していただくため、コールセンターへの電話のみで受付いたします。

また、オミクロン型対応ワクチンの接種につきましては、国の方針により接種間隔が 3 ヶ月に短縮されました。2 回以上接種を完了し、前回接種から 3 ヶ月経過した 12 歳以上の方には 10 月 25 日から順次接種券を発送しています。

接種券が届きましたら、ご自身のご都合にあわせてコールセンターに電話するか、インターネット、健康福祉課の窓口で予約してください。

また、65 歳以上で 5 回目の接種の方には、接種間隔を踏まえて接種日時を指定した接種券を発送いたします。

3. 加茂市原油価格等高騰対策事業補助金 第 2 弾について

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、原油価格等の高騰の影響を受ける市内の中小企業等を引き続き支援するため、負担した燃料費等の高騰分に対して補助する「加茂市原油価格等高騰対策事業補助金」の第 2 弾を予定しています。

補助対象となる経費は、ガソリン、灯油、オートガスなどの燃料費と、電気料金及びガス料金です。今回は、下限金額は設けず、上限金額は 100 万円となります。補助対象期間は、令和 4 年 7 月から 9 月までの 3 か月間とし、前年同時期からの高騰分の 10 分の 10 の額を補助します。

申請期間は 11 月 22 日から 12 月 23 日までの予定です。

詳細な算出方法やご不明な点などは、市のホームページをご覧ください。また、商工観光課へお問い合わせください。

なお、予算成立前のご案内のため、内容が変更になる場合がございますので、あらかじめご承知おきください。

4. まちづくりワークショップ「かも MIRAI カフェ」

第二部『結ぶカフェ』の開催について

今年 6 月より、これからの加茂をどんなまちにしたいか、それを実現するにはどうしたらよいかを市民の皆さまと考え、話し合うためのワークショップを開始し、第一部「語るカフェ」と題して、これまでに 3 回実施してきました。第一部のワークショップで実施した内容は市のホームページに掲載してありますので、ぜひご覧ください。

私自身も、市長という立場ではなく一市民として参加し、皆さまと意見を交わす中で、本当に多様な視点に基づく意見があり、新しい発見の連続でした。同時に、共感しあえる想いが沢山あること、それを共有し、考え続けることができれば、このまちをよりよく変えていけると感じました。

そこで、第一部で得られた気づき、共感する想いが重なったテーマの中から 3 つを選び、テーマ毎にさらに深く踏み込んで考えるワークショップとして、第二部『結ぶカフェ』を 12 月より合計 3 回の予定で開催いたします。

第二部のテーマは「若者の居場所づくり」「観光地域づくり」「まちなかステイ」です。

例えば、「若者の居場所づくり」では、メリア 3 階をどう活用したら行きたいと思えるか、実際に使う立場から意見を交わしてもらい、実証実験の結果と合わせて今後の事業計画に反映していければと思います。

ワークショップの概要や応募方法などは、広報かも 11 月号、ホームページや SNS、チラシやポスターにて広く周知いたしますので、もうしばらくお待ちください。

ワークショップはテーマ毎に会場や対象が変わりますが、参加費は全て無料です。沢山の想いが点から線、線から面、面から形となって結ばれる、同時に参加者同士が縁で結ばれる、そんな場にできたらうれしく思います。

皆さまのお申し込みをお待ちしております。

5. 住民票等のコンビニ交付サービスの開始について

加茂市では、11 月 1 日より、住民票等のコンビニ交付サービスを開始いたしました。全国のコンビニエンスストア等に設置されているマルチコピー機で、住民票、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、所得証明書、課税証明書を、午前 6 時 30 分から午後 11 時まで取得することができます。これにより、市役所窓口が開いていない時間帯や日曜日、祝日でも、市役所まで行かずに住民票等を取得することができます。手数料は市役所窓口での取得は 1 通 300 円のところを 1 通 200 円としています。

コンビニ交付サービスのご利用には、マイナンバーカードが必要となります。皆さまの利便性の向上となり、窓口の混雑解消に繋がりますので、これを機会にマイナンバーカードの取得をご検討くださいます

ようお願いいたします。

6. 加茂まちづくりフォーラムの開催について

少子高齢化や人口減少などにより、まちなかの賑わいが課題とされる昨今、市内外の団体やグループ、大学などで加茂市を元気づけるための動きが活発化しつつあります。また、市民の中にもまちづくりに対する意見やアイデアをお持ちの方が多くいらっしゃいます。

こうした中、加茂市では産官学連携による賑わいのあるまちを目指すため「ウォーカブルなまちづくり」を進めることとし、産官学の様々な人材が集積するエリアプラットフォームの構築やエリアの将来像を描く未来ビジョンの策定に取り掛かろうとしています。

賑わいのあるまちの実現のためには、市民の皆さまが主体性を持って自ら課題を見つけ、自分ごととして考え、行動することが不可欠です。そしてそれぞれの団体やグループが独立して活動を進めるのではなく、市内外の幅広い関係者が相互に連携しながら、共通したまちづくりのビジョンに向けて継続的に活動することが必要です。

そこで、その第一歩として、11月26日土曜日午後3時より、加茂市産業センターにおいて、加茂商工会議所主催、加茂市・新潟経営大学の共催で「加茂まちづくりフォーラム」を開催します。

今回のフォーラムは地域の課題に取り組まれている学生の方々からの提案と、それを受けての産官学代表者によるパネルディスカッションを予定しております。提案を発表していただくのは、新潟大学、新潟経営大学、明治大学の学生です。明治大学は、昨年加茂市で開催された公共政策フォーラムにおいて、すばらしい研究報告により日本公共政策学会会長賞を受賞されました。

学生の方々の提案が、市民の皆さまが加茂市のまちづくりを改めて

考える上での触媒になることを期待するとともに、活発な議論を通じて相互理解を深め、継続的な共創のプロセス作りに繋がる出会いの場としたいと考えております。

参加には事前の予約が必要となりますが、予約方法などの詳細につきましては、決まり次第、加茂商工会議所や市のホームページなどでお知らせいたします。多くの皆様の参加をお待ちしております。

新しい加茂のワクワクを一緒につくりませんか？

まちづくりワークショップ かもMIRAIカフェ

1つでも
複数でも
参加可能！

第二部

結ぶ
カフェ

「かもMIRAIカフェ」は、これからの加茂を「どんなまちにしたいか」

それを実現するためにはどうしたら良いかをみんなで考え話し合う活動です。

第一部「語るカフェ」で出てきたまちづくりのキーワードを結び、3つのテーマでプロジェクトを発足！

点と点を結び出来た新しいワクワクのカタチを一緒に作ってみませんか。

Theme 1

メリア3階どうする？

～若者の若者による若者のための居場所づくり～

駅前にあるメリア3階を若者が集まれる場所にしたい！

夕方の自習スペース？同世代と出会う場所？

安心して過ごせる空間とは？どうしたら実現できるか考えよう！

2022年

12月17日(土)

13:30～

【会場】産業センター

【対象】中学生以上25歳以下の若者

【定員】50名

プロジェクト

Theme 2

まちなか ステイソウゾウ

～ソフトでも♪ハードでも♪
まちのデザインしてみませんか？～

空き地や空き家、空き店舗をつかって
こんなことができればいいな！
商店街の魅力をもっと多くの人に伝えたい！
スマホを使って気軽に
撮影・口コミを発信するには？
まちなかを盛り上げる方法を考えよう！

プロジェクト

Theme 3

観光地域づくり

～ワンストップで知る・見る・来る・ハまる仕組みづくり～

自分の住む地域が好きだ！道の駅があったらいい☆

観光や地域の情報が一目で分かるサイトをつくろう！

まち歩きをガイドする活動ができないかな？など...

観光のターゲットを明確化して新しいことに取り組もう！

2023年

2月25日(土)

13:30～

【会場】美人の湯

【対象】高校生以上

【定員】40名

プロジェクト

イベントの詳細・お申し込みは
ホームページをご覧ください▶

※イベントは1つでも複数でも参加可能です。

※申し込み多数の場合は抽選とさせていただきます。

<https://www.city.kamo.niigata.jp/docs/55949.html>



感染症対策のため、下記の点についてあらかじめご理解・ご協力をお願いします

①マスクの着用と手指消毒の徹底をお願いします。②WS当日、平熱よりも体温が高い、体調がすぐれないなどの場合はご参加いただけません。③新型コロナウイルスの拡大状況等により、予告なく変更・中止する場合があります。